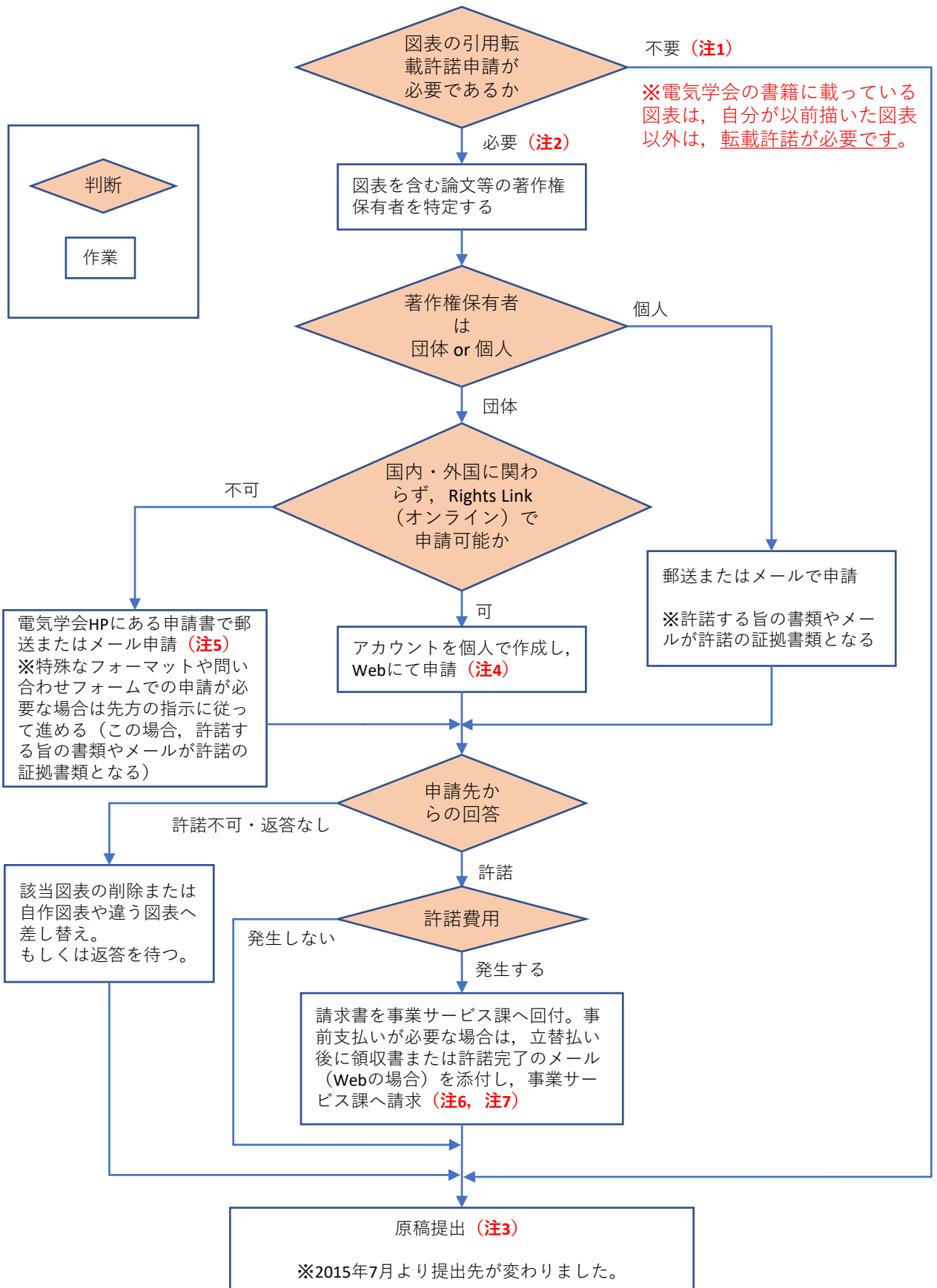


技術報告作成にかかる図表引用転載許諾申請フローチャート図

2022年4月  
事業サービス課



(注1) 許諾申請が不要となるケース

- 執筆中原稿のために新しく作成した図表であるもの
- 原稿の著者自身が以前に電気学会の書籍（教科書，専門書，技術報告，研究会資料）等に，自ら作図して掲載されたもの（自分が描いた図表で学会書籍に載っているものを自分で再利用する場合）
- 自身が著作権を保有している場合
- 著作権保有者が電気学会であり，かつ執筆中の原稿の共著者が引用元論文の著者である場合
- 日本政府や省庁等が公表したもので，一定のクレジットを記載することで，転載することを許可しているもの。
- 作者が転載フリーを公表しているもの（一定条件を付しているものも含む）

(注2) 許諾申請が必要となるケース

- 電気学会以外の書籍から転載する場合（転載する本人が執筆していたとしても許諾が必要）
- 電気学会の書籍に掲載されたものだが，その図表の著者ではない場合（図表を転載しようとしている人が，以前に電気学会の書籍に掲載された転載しようとしている図表を自分で作図していない場合）
  - ⇒電気学会の書籍であっても，他の人が描いた図表を使用するのはNGです。出版しようとしている技術報告の前身の調査専門委員会が作成した技術報告からの転載であっても他人の図表の使用はNGです。過去から現在までで，自分が作図したもの以外は使用できません。

(注3) 提出するもの（郵送）

(1) 原稿類

- ① 原稿の電子データ（Wordファイルおよびフォント埋め込みのPDFファイルのもの）とプリント原稿
- ② 和文，英文の技術報告要旨の電子データ（Wordファイルおよびフォント埋め込みのPDFファイルのもの）とプリント原稿

(2) 原稿提出シート

[https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/gihou\\_sheet.doc](https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/gihou_sheet.doc)

- (3) 引用転載許諾書（引用転載する著作物がある場合は必須）
- (4) 引用転載リスト
- (5) 技術報告提出前最終チェックリスト

※ (1) ～ (5) の電子データはUSBメモリやCD-R等の媒体に記録して提出して下さい。

**提出先：〒102-0072**

**東京都千代田区飯田橋1-5-8 アクサンビル2F  
トーヨー企画株式会社 技術報告提出係**

(注4) Web申請（特にIEEE）については、申請の仕方によって許諾費用に大きな差が生じるため、必ず下記の注意点を確認の上、申請する。

**【重要情報】**

IEEEの許諾費用について

○「IEEE会員」または「引用元論文の著者」の条件だと割引がある。  
具体的には

・ I am an IEEE member OR the author of this IEEE content...→ **【yes】**  
（どちらかひとつでも該当すれば割引となる）

○1件の申請は、1論文、最大3件の図表が指定できる

○申請時の下記項目に対する選択は以下のとおり

I would like to...→ **【reuse in a journal/magazine】**

Describe who will republish...→ **【non-commercial/non-profit】**

※電気学会は非営利組織である

(注5) 下記に申請書テンプレートあり（和文・英文）

<https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/outbound.doc>

※同一機関に複数の許諾申請をする際は上記テンプレートのほかに許諾申請一覧表を添付するとよい。

(注6) 電力・エネルギー部門における技術報告作成時の図表転載許諾費用については、以下URLに示すルールに則り、申請をする。

[https://www.iee.jp/wp-content/uploads/2022/04/b\\_kyodaku.pdf](https://www.iee.jp/wp-content/uploads/2022/04/b_kyodaku.pdf)

(注7) 産業応用部門における技術報告作成時のIEEEへの引用許諾費用については、以下URLに示す支払いルールに則り、申請をする。

[https://www.iee.jp/wp-content/uploads/2022/04/d\\_kyodaku.pdf](https://www.iee.jp/wp-content/uploads/2022/04/d_kyodaku.pdf)

以上

更新履歴

2021年8月：IEEE Xploreの更新に合わせて（注4）申請時選択肢文言を更新。

2022年4月：Rights Linkでの申請不可の場合の申請について「※印」を追記。